

蒲生の景



地下1,400mから湧き出する“太古の化石水”
『くすの湯』TEL.0995(52)9976

- 泉質:ナトリウム-塩化物炭酸水素塩泉
- 効能:慢性皮膚病、疲労回復、関節痛、リュウマチ、冷え症



毎年11月の第3日曜日に開催される「日本一大楠どんと秋まつり」は、大クスの下で行われる韓国の伝統芸能や蒲生郷太鼓坊主演奏などのほか、蒲生小学校の校庭での大型力カシ展示や愛蒲生(あいがも)レースなど、家族で楽しめるお祭です。

問い合わせ先

蒲生町役場経済課 TEL0995(52)1211



地元の新鮮な野菜や農産加工品等を販売している物産館「くすくす館」は、商品の販売だけでなく、お年寄りから子供まで気軽に談話ができる空間を目指しています。蒲生町のクスノキなどを使ったイスやテーブルもあり、木のぬくもりが感じられます。

問い合わせ先 TEL0995(54)3099



2枚重ねた大クスの葉をモチーフにした屋根を持つ総合体育館「おおくすアリーナ」は、多目的屋内運動場として整備され、町内外の方々から利用されています。バレーやバスケットなどの主催者の皆さん、各種大会をおおくすアリーナで開催しませんか。

問い合わせ先 TEL0995(54)3356

「ここ数年、どんどん元気になってきているんですよ。ほら、葉っぱが大きいでしょう!」

日本一の巨木「蒲生の大クス」の樹木医を務める古城元夫さんは、元気な大クスを見上げながらホッとした様子で話してくれました。

昭和60年8月31日、鹿児島県を襲った台風13号は、大クスに強い雨風を容赦なく浴びせかけました。

台風一過、大クスが生えている地面の上には、葉っぱや太い枝、細い枝が無惨に散らばっていました。

「このままでは、間違いなく大クスは死んでしまう」地域住民に不安が広がりました。

生まれたときからある大クス、うれしいときでも悲しいときでも、会いに行けば、黙ってやさしく包み込んでくれる大クスの存在は、あつて当たりまえ、枯れてなくなってしまうなんて、誰も想像すらしたことがありませんでした。

大クスの存在の大きさに改めて気付いた地域の人々は、役場に大クスの保護を訴える一方で、「自分たちにもできることはないのか?」と考えました。

葉っぱは光合成をするために、根から水を吸い上げます。しかし、葉っぱの大部分を失った大クスは、その力がとても弱っており、そんな状態で、太陽の強い光を受ければ、蒸散によって体内の水分は、どんどん失われ、やがて枯れてしまいます。

地域の人々は、各々の家からムシロを持ち寄り、大クスの根元に敷き詰め、水をまいて土が乾燥しないように保湿し、併せて太陽の直射日光を防ぐために黒い幕で大クスの周りを囲いました。

役場も、住民の大クスを救いたいという強い気持ちに動かされ、県内外の専門家に指導助言を求めたり、傷ついた部分の治療を行うなどさまざまな対策を行いました。



「傷ついた大クスに人間が手を加えるのは必要最小限でいい、あとは自分の治療力でがんばってもらう。自然は自然な状態で生きるのが一番いいんです」古城さんの言葉が耳に残ります。(大クスの空洞へと続くピラの前にて)

傷の治療の一つに、傷口を消毒し、悪い菌が入らないように樹皮でフタをするという方法がありますが、植物はキズが治ってくると自分の力でその貼り付けられていた樹皮をはがします。人間が傷口に絆創膏を貼ったり、カサブタが自然とはがれたりするのに似ていて、植物も人間と同じように生きているんだなあと改めて実感させられます。

さて、一命を取り留めることができた大クスは、大楠餅、焼酎大楠、くすくす館、くすの湯、おおくすアリーナ、日本一大楠どんと秋まつりなど、町のあちらこちらでその名前が使われ、蒲生と言えば大クス、大クスと言えば蒲生という文字どおり蒲生町の代名詞として、地元の人々の多くの人々に愛されています。

「蒲生町で有名なものは何ですか?」と地元の人に聞くと、「大クス」という答えが100%返ってくるという人もいます。

蒲生町を訪れたら、ぜひ地元の人にこの質問をしてみてください。本場に「大クス」と返ってくるかは分かりませんが、その質問をきっかけに、大クスにまつわる伝説など、地元のいろいろな面白い話が聞けるかもしれませんよ。

迫力を感じて

♢ 青森県平賀町ねぶた祭in知覧 [知覧町] 7月16日(土)



扇形の木枠に張った和紙に勇壮な武者絵がみごとな色調で描かれた5基の台車が、知覧の街を練り歩く。熱い夏の夜は「巨大ねぶた」で楽しもう!

問い合わせ先 知覧町役場観光課 0993(83)2511

ゆっくりとしたテンポに合わせて

♢ 市来町大里七夕踊 [市来町] 8月7日(日)



旧暦7月7日に数百人の人々によって演じられる壮大な野外劇。約400年の歴史を持つ伝統芸能で、国の重要無形文化財となっている。

鹿・虎・牛・鶴などをかたどった大きな張り子と狩人が、ユーモラスな戦いを繰り広げる。

問い合わせ先 市来町教育委員会 0996(36)3111



県内各地から
イベント情報

鹿の子百合(甕島)
美しい花弁が大きく反り返るのが特徴で、素晴らしい芳香がある。7月上旬～8月上旬の盛夏に山野に咲き乱れる。

捕まえられるかな?

♢ プリのつかみ取り大会 [東町] 7月31日(日)



東町特産の養殖ブリ「^{ぶりあう}鹿児島ブランド鯨王」を素手で捕まえるこのイベント。大会には子供から大人まで参加でき、ブリの中には6kgを超える大物もいる。また、当日は「東ブランド長島地ダコ」のつかみ取りも開催される。

定員になり次第締め切るので、早めの申し込みを。

問い合わせ先 東町観光協会事務局(東町役場企画財政課内) 0996(86)1111

⑤ ポゼ [十島村]

8月20日(土)



「仮面神ポゼ」は、旧暦の7月16日に出現する村人のケガレを取り払う来訪神といわれている。

盆行事の主役であるポゼは、手にはポゼマラを持ち、独特のかけ声とともに集落を練り歩き、盆行事の幕を引く。ポゼマラに塗られた赤土を付けてもらって悪霊払いになるといわれている。

当日は「ポゼ祭り」ツアーも開催される。

問い合わせ先 十島村役場企画観光課 099(222)2101

今年の夏もやっぱり!

⑥ 第5回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会 [鹿児島市] 8月27日(土)



西暦2000年を機に開催された九州最大級の花火大会。

世界有数の活火山桜島と波穏やかな錦江湾、雄大で美しいロケーションのあるウォーターフロント。この世界一級の自然景観のもとに打ちあがる美しい花火を楽しもう。

問い合わせ先 同実行委員会(鹿児島市観光課内) 099(216)1327

④ 刀舞 [鹿屋市]

8月7日(日)



明治の末頃までは、鹿屋市高須町にある波之上神社の神楽舞として大晦日に終夜舞っていた刀舞を引き継いだ祭り。

先頭の高校生による勇壮な長刀の舞から始まり、小学生の刀舞、中学生の弓舞、青年の田の神舞や鬼神舞と続く隊列が、歌と太鼓に合わせ練り歩く。自然の恵みに感謝し、子供の健やかな成長と家族の無病息災を願う。

問い合わせ先 鹿屋市高須町刀舞保存会 0994(47)2008

壮大な霧島山麓のふもとで

⑦ 第20回 霧島高原太鼓まつり [牧園町] 8月20日(土)21日(日)



「天孫降臨」の神話の舞台である霧島。この神話を太鼓で表現した郷土芸能「霧島九面太鼓」をはじめ、全国各地の有名太鼓が霧島に勢揃いし、繰り広げる、熱く、激しく、そして幻想的な太鼓ライブ。

問い合わせ先 大霧島観光協会 0995(78)2115

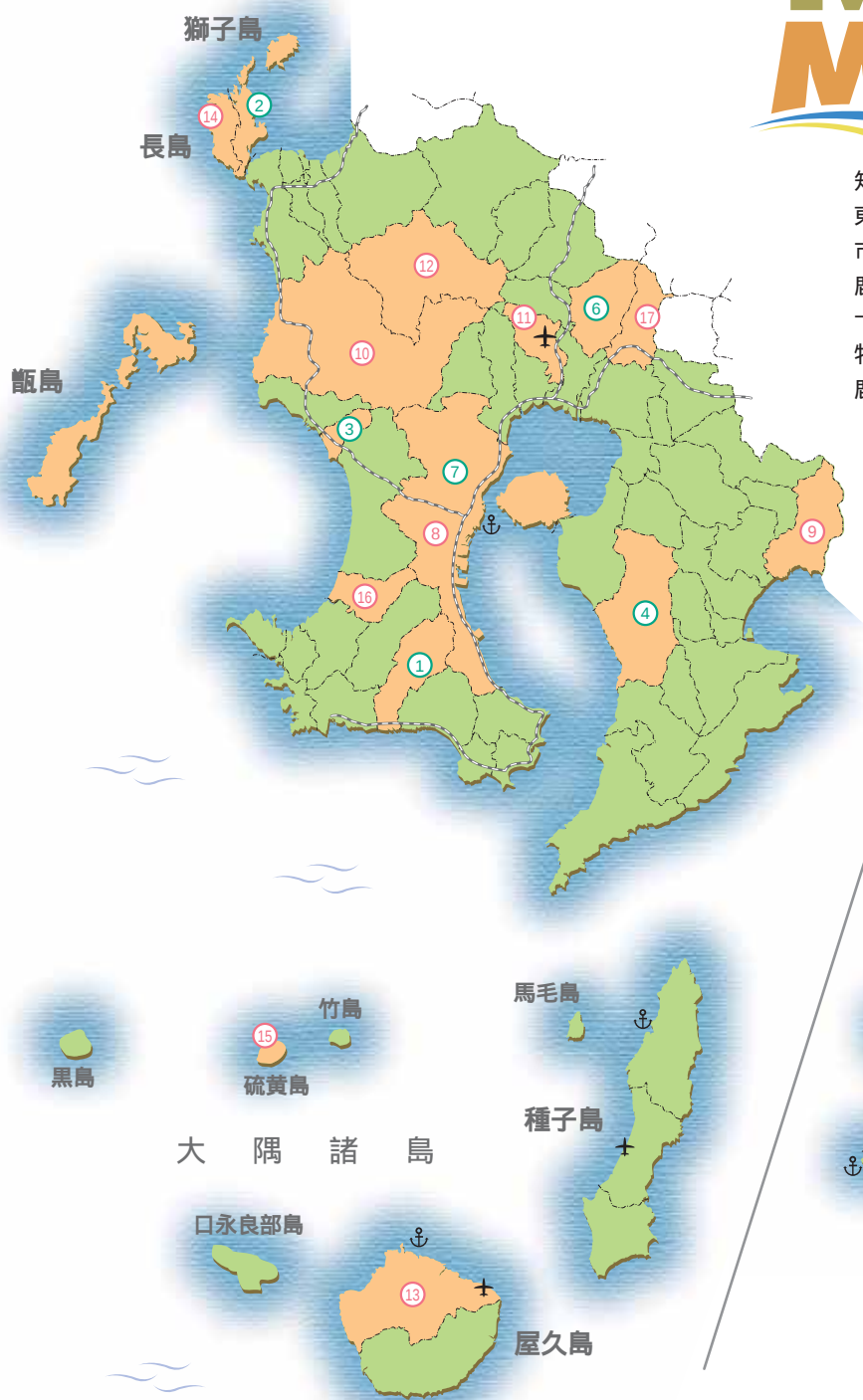
EVENTS CALENDAR

かごしまイベントカレンダー

開催日	イベント名	場所	内容	問い合わせ先
8 7月 1日(金) ↓ 10月31日(月)	錦江湾BINGO!スタンプラリー	錦江湾沿岸のすべての市町(12市町55箇所)	専用のビンゴブックに、錦江湾に面しているすべての市町に数カ所ずつ設置してあるラリーポイントでスタンプを押して、プレゼントを手に入れよう。	「錦江湾みらい総合戦略推進協議会」事務局 (県庁地域政策課内) 099(286)2424
9 7月17日(日) 18日 (月・祝)	2005 志布志みなとまつり	志布志町若浜地区 旅客船埠頭	中核国際港湾である志布志港の旅客船埠頭で、「海」をテーマに、神々の舞やハンヤよさこい、太鼓の競演、また、マリンスポーツ体験やさんふらわあクルージングなども行われる。	同実行委員会 0994(72)1111
10 7月23日(土)	日韓フレンドリーステージ 「伝統芸能交流の夕べ 平家物語幻想」	薩摩川内市 川内文化ホール	韓国を代表する芸術家の太鼓と舞踊によるステージ。「平家物語」を韓国風にアレンジしており、薩摩琵琶・笛との競演も楽しみ。躍動感あふれるステージに期待。	(財)薩摩川内市民 まちづくり公社 文化施設課 0996(20)7570
11 7月23日(土)	溝辺町夏祭り	溝辺町上床公園	地元小学生による金管バンド演奏やマジック、バルーンショー、お楽しみ抽選会や花火大会などもりだくさんの夏祭り。	溝辺町商工会 0995(59)2358
12 7月24日(日)	あさがお・ほおずき市	さつま町 さつま特産品直売所	さつま特産品販売所の会員が育てた、種類も色もさまざまなアサガオを販売する。初日には品評会なども開催される。	さつま特産品直売所 0996(58)0199
13 8月 6日(土) 7日(日)	屋久島 ^{しんざんまつ} ご神山祭り	上屋久町 宮之浦港 ^{ひのかみやま} (火ノ神山地区)	白谷雲水峡から運ばれたご神水 ^{やくうんすい} 「益救雲水」を参加者に振りかけて無病息災を祈願する「みそぎ神事」、やぐら中央に立てた柱に巻いてあるロープを40人～50人で一気に引き摩擦熱によって火をおこす「ご神火おこし」など、屋久島の夏の風物詩。	上屋久町役場商工観光課 0997(42)0100
14 8月 8日(月)	ご八日 ^{ようか} おどり	長島町 町内全域	永禄8年(1565)、非業の最期をとげた島津忠兼 ^{ただかね} の霊を慰めるために始まった伝統行事。長島全体が祭一色に染まり、各集落が伝統の踊りを奉納する。	長島町まちづくり推進課 0996(88)5511
15 8月15日(月)	はしたまつ 柱松	三島村硫黄島	流刑されて非業の死をとげた僧・俊寛 ^{しゅんかん} を偲んで行われるお盆の送り火。高さ10mもある松明に火を投げて着火させるさまが幻想的。	硫黄島地区会 099(222)3141
16 8月22日(月)	高橋 ^{じゅうはちどおど} 十八度踊り	金峰町 高橋玉手神社	異様な姿の大ガラッパがササとカマスを持って子供たちを追いかける、水難防止を願った全国でも珍しい水神まつり。別名ヨッカブイとも言われている。	金峰町教育委員会 0993(77)1111
17 8月27日(土)	南九州 ^{かくら} 神楽まつり	霧島町霧島神宮	霧島神宮の境内に設けられた舞台で、南九州各地に伝わる個性的な神楽舞が繰り広げられる。同時開催のふるさと特産市では霧島の味と技が展示即売される。	同実行委員会 (霧島町観光商工課内) 0995(57)1111
18 9月 9日(金)	ショチョガマと 平瀬マンカイ	龍郷町 ^{あきな} 秋名湾西岸	早朝の潮が満ち始める頃、ショチョガマ(わら萱き小屋)の上で青壮年たちが豊年歌を歌い、かけ声と共に小屋を左右に揺り倒す。夕方の潮が満ち始める頃には海岸の二つの岩礁に上がり、歌って海の彼方から神を招き五穀豊穡を祈願する。	龍郷町教育委員会 0997(62)3111

EVENT MAP

GRAPH KAGOSHIMA



知覧町 ①
東町 ②
市来町 ③
鹿屋市 ④
十島村 ⑤
牧園町 ⑥
鹿児島市 ⑦ ⑧

志布志町 ⑨
薩摩川内市 ⑩
溝辺町 ⑪
さつま町 ⑫
上屋久町 ⑬

長島町 ⑭
三島村(硫黄島) ⑮
金峰町 ⑯
霧島町 ⑰
龍郷町 ⑱

薩摩川内市(鹿の子百合)

28～30ページで紹介している市町村の位置を表示しています。



鹿児島県全図



各離島への主なアクセス(所要時間)

鹿児島空港



→ 種子島(約40分)
→ 屋久島(約40分)
→ 奄美大島(約55分)
→ 喜界島(約1時間15分)
→ 徳之島(約1時間5分)
→ 沖永良部島(約1時間40分)
→ 与論島(約1時間45分)

鹿児島港



→ 種子島(約1時間35分)
→ 屋久島(約2時間5分)
→ 奄美大島(名瀬港)約11時間
→ 喜界島(湾港)約11時間
→ 徳之島(亀徳港)約15時間
→ 沖永良部島(和泊港)約18時間
→ 与論島(与論港)約20時間
種子島・屋久島は高速船の所要時間

その他の定期船航路については

港湾課ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/home/kowanka/cruise-net/index.html>



かごしま
料理コンクール受賞
味かると
GRAPH KAGOSHIMA
COOKING RECIPE

「里芋の肉巻き「クロツケ」」

「第4回かごしまの食」新料理コンクール ヘルシー賞

“ピリッと辛いエスニックソースがマッチした”

県では「地産地消」を基本とした健康で豊かな食生活を進めようと、県産の食材の特徴を生かした新しい料理「マクフル」を実施しています。今回は、第4回かごしまの食「新料理コンクール」でヘルシー賞を受賞した、「里芋の肉巻き「クロツケ」」を紹介します。



「地域生産―地域消費」の略語で、「地域で生産した農林水産物をその地域で消費する」という意味です。

私のアイデア料理

(受賞者のコメント)



ヘルシー賞受賞者 (かごしまじょうせい 鹿児島県城西高校3年)

かじはら な お
梶原 奈央さん

料理を創作するのが大好きで、休みの日などよく作ります。今回のメニューは、和食のイメージをもつ里芋を洋風に調理して、里芋料理の幅をひろげました。健康に良いといわれるほうれん草をチーズと豚肉で巻いてあるので、ほうれん草が苦手な子どもたちにも食べやすいメニューです。簡単に作れて栄養が豊富なので、家庭での夕食などに加えてほしい一品です。

栄養バランスのとれた食生活と、地産地消の考え方は食の安全の意味からとても大切なので、私は管理栄養士の資格を取りたいと思っています。そして将来、家庭料理の店を持つことが夢で、その店では私のアイデアをたくさん盛りこみたいと思います。

材料 Recipe

里芋の肉巻きコロッケ

材料4人分(8個)

豚ロース(薄切)20g×16枚	チリソース……………75cc
里芋……………250g(5個)	酢……………大さじ2 1/2
ほうれん草……………500g(2束)	酒……………大さじ2 1/2
ちりめんじゃこ……………50g	しょうゆ……………大さじ1 1/2
(以上、鹿児島県産を使用)	片栗粉(水溶き)……………少々
スライスチーズ……………4枚	卵……………1個
塩、こしょう……………各少々	薄力粉……………大さじ3
カレー粉……………小さじ1	パン粉……………大さじ5
ウスターソース……………小さじ1	揚げ油……………適量
マヨネーズ……………小さじ2	レタス……………6枚



第4回かごしまの食
新料理コンクール ヘルシー賞

作り方 Making

- 1 里芋をよく洗い、皮ごとゆでて竹串で火が通ったのを確認できるまでゆがく。
- 2 の里芋が熱いうちに皮をむき、ボウルに移してつぶつぶの食感が残る程度につぶす。
- 3 にちりめんじゃこをまぜ、塩、こしょう、カレー粉、ウスターソース、マヨネーズを加えて味をつけ8等分する。
- 4 ほうれん草をゆでてすぐ水にとり、かたく絞って1/3の長さに切り8等分する。
- 5 スライスチーズを半分に切る。
- 6 を芯にして で巻き、 で包んで棒状にする。(注)
- 7 を、豚肉(1個につき2枚)で巻き、薄力粉、溶き卵、パン粉の順に衣をつけてきつね色になるまで油で揚げる。
- 8 Aのうち、片栗粉以外のものを鍋に入れて火にかけ、沸とうしたら水で溶いた片栗粉を加えてとろみをつけ、エスニックソースを作る。
- 9 皿にひろげたレタスの上に を盛りつけ、 を添える。



ここがポイント

(注)手のひらに を広げて、巻き込むように包む。

ひとくちメモ

HITOKUCHI MEMO

里芋を粗くつぶすことで歯ごたえを出し、マヨネーズとソースを加えてコクを出しました。カレー風味のコロッケに、ピリッと辛くて酸味がきいたエスニックソースがよく合います。中のチーズがとろけた揚げたてあつあつが里芋の無国籍料理を思わせます。高齢者や油を控えている人などは、薄力粉をまぶしてから揚げにしてもおいしく、あっさり食べられます。

里芋

産地レポート

5月中旬の里芋畑。6月下旬ころから収穫が始まる(除草作業をする満永良己さん)



「里芋を食べるとお腹の調子がよくなり、健康に過ごせます。曾於地域の里芋は、農薬使用など生産履歴をつけて栽培出荷するので安心安全です。また、肥えた赤土で育つので白肌でやわらかく、特に夏場のものは皮ごとゆでてつるりと身を押しだし、しょうゆで食べるととてもおいしいです。これから旬の季節、冷凍ものとは違うおいしさが味わえる土付きのものを、いろいろな料理に使ってほしいです。」と話してくれました。

「里芋を食べるとお腹の調子がよくなり、健康に過ごせます。曾於地域の里芋は、農薬使用など生産履歴をつけて栽培出荷するので安心安全です。また、肥えた赤土で育つので白肌でやわらかく、特に夏場のものは皮ごとゆでてつるりと身を押しだし、しょうゆで食べるととてもおいしいです。これから旬の季節、冷凍ものとは違うおいしさが味わえる土付きのものを、いろいろな料理に使ってほしいです。」と話してくれました。

大隅半島の北西部に位置する曾於郡輝北町は里芋の産地で、毎年夏から秋冬にかけて出荷されます。里芋は皮が適度に湿り、ふくら丸くてこぶや割れ目がないものを選ぶと質が良く新鮮です。6月下旬から8月ごろまで出荷される石川早生は小ぶりややわらかく、お盆の精進料理などに欠かせません。10月から翌年2月ごろまで出荷されるセレスは秋冬の行事料理など煮物によく合います。また、里芋は健康に効果があり、独特のぬめりは胃腸の潰瘍を予防して肝臓を強化し、脳を活性化して老化を防ぐといわれています。

輝北町の生産者 満永良己さんは

料理してくださった方 県食生活改善推進員連絡協議会 田淵信江さん TEL099(220)9791



るほうれんな子ども富なので栄養バ意味から思っているでは私の

新幹線
バス

鹿児島

通勤

通学

かごしまの
昔話

夜泣きの神様

昔、出水の米ノ津に大変仲むつまじい夫婦が住んでおりました。妻はやがて身ごもり、夫婦ともども喜んでおりました。ところが、妻は男の子を産むと一月もたたないのに亡くなってしまうました。夫は、悲しんでいるひまもなく、まず、母乳をくれる人をさがさねばなりません。幸い、近所の人が、自分の子と一緒に乳を飲ませてあげると言うてくれたので、助かりました。

しかし、昼間はそれですやすやす眠っているのですが、夜になると目を覚まして大泣きをするのです。乳が足りないのかと、重湯をやったり、抱いてあやしたりするのですが、毎晩のように泣きます。そいつ、夜が続いて、ある晩、夫はあやしなからいつのまにか寝込んでしまいました。ふと目が覚めて、子供の方を見て、びっくりしました。亡くなった妻が子供により添って、水あめをなめさせているのです。その姿はばやりしていたうえにすぐ消えてしまいましたので、夢のようでした。



でも、確かに妻だと思いました。子供は満ち足りた顔で眠りはじめましたし、口のまわりには水あめがくっついていました。

こういつことがあつてから、子供は夜泣きをしなくなりました。これは妻のおかげだと思つた夫は、供養のために墓石の前に木を植えました。それは大きなモハインガヤの木でした。

話を聞いた人々は、あの世に行つてもなお子を思ふ母親の愛の深さに心をうつたれました。そして、この木を神様だとあがめるようになり、夜泣きやいろんな病気を治してくださるようにと祈願をこめるようになったそうです。

今、この木はありませんが、米ノ津運動公園の一隅に「夜泣きの神様」という標柱が立てられています。

原話「出水の昔ばなし」

文／有馬 英子 絵／二石 綱夫